



広報

しんち

10月1日現在
()内は前月比



2,104世帯 (-5)



男 4,433人 (±0)

女 4,587人 (+6)

合計 9,020人 (+6)

173号

60/

11



実りの秋……

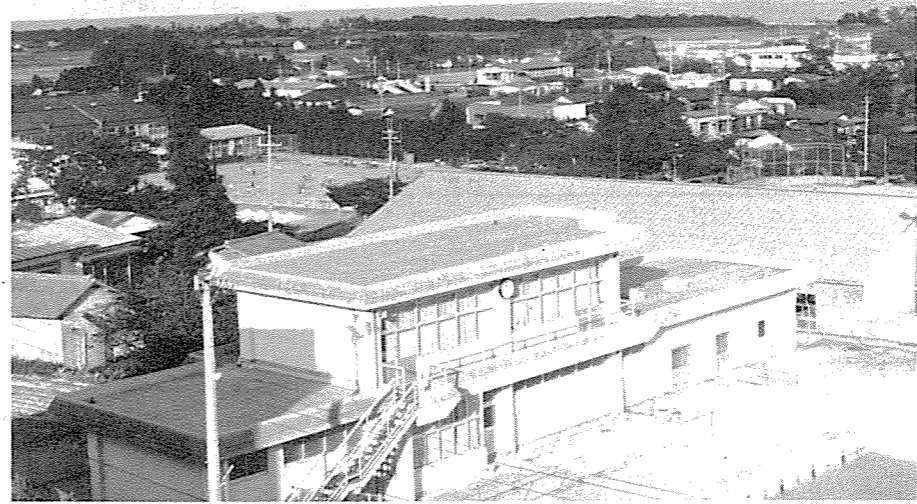
収穫の喜び

福田保育所では十月二十一日、近くの畑でさつまいも掘り会を開き、園児たちは秋の収穫の喜びを体験しました。

秋晴れの下、園児たちが畑に入ると、走り回ったり、苗を踏んだりしながら大騒ぎ。先生の指導を受け、どろんこになりながら一株一株掘りおこし「わあー大きなイモだ」「いっぱいになっている」など歓声を上げていました。

90年代を展望して

昭和61〜65年基本計画策定始まる



本年度内に 新基本計画策定

経済の基調が高度成長から低成長、安定成長へと転換しているが、資源・エネルギーの不安定、人口の高齢化の進行など、今後の社会経済情勢の見通しは決して明るいものではない。

一方、一九九〇年代は、二十一世紀に向けての基盤づくりの時代。高齢化の時代」ともいわれるように山積する内外の諸問題に対処していくためにも、各地域の住民に最も身近な市町村が一層主体性を発揮していくことが期待されています。

このようななかで、新地町の行政運営である「基本計画」の策定が行われることになりました。昭和五十六年に策定された現在の基本計画が、来年の三月で計画期間が終了するため、策定が必要となったもので、現計

画の点検や評価を行ったうえで、その後の情勢の変化などを考慮して「新基本計画」を作ることになります。

この計画には、町民の皆さんのナマの声をできる限り取り入れていきたいと考えており、その中で、ご意見やご要望を積極的に

計画の構成と 達成状況

現在の基本計画は、昭和五十五年十二月に町議会の議決を経て「新地町振興計画基本構想」（昭和六十五年を目標）が制定されたことに伴い、構想に基づく町づくりを進めていくため定められたもので、構想期間の十年間の前半にあたる昭和五十六年から六十年までの五カ年をその計画期間としています。

その内容は、
①住みよく健康のあふれる町づくり（生活環境の整備、社会

福祉の充実、保健医療の充実）
②産業の豊かな町づくり（産業の振興）
③文化と知性の輝やく町づくり（学校教育、社会教育の充実、芸術文化の振興）
の三つをめざすものとし、今日を住みよく、明日に希望をもてる町づくりをすすめることにしています。

さらに、基本計画により具体化し、それぞれの部門ごとに施策展開の方向が示され、主要事業については、実施計画をつくり、その子定量も示されています。

このように、計画行政が本格的にスタートして四年半が過ぎ、基本計画で予定した道路整備事業、農村総合整備事業等は、ほぼ達成できる見通しになっています。体育施設整備事業（町民体育館、町民柔剣道場、テニスコート）、新地小学校改築工事はこの数年、財政再建、行政改革という大きな課題をかかえているというきわめて厳しい時期にあつたことが反映して事業に着手できませんでした。

しかし、駒ヶ嶺保育所改築事業や相馬地域開発事業に伴う新林代替宅地造成事業のように、基本計画期間の途中で生じた問題についても、国・県に働きかけ、事業化するなど弾力的な運用もなされています。

新計画の課題

基本構想は、その「理念」の部分については特に期間を定めず、実現に向けてたゆみなく努力するものとする一方、「施策の大綱」の部分は、達成目標年次を昭和六十五年としています。

したがって、新基本計画では「施策の大綱」に掲げる目標に到達するための具体的な施策を立案することになります。

新計画の策定にあたっての最大の課題は、相馬地域開発計画の中心となる新地火力発電所が昭和六十二年十一月着工予定であり、それに伴う電源三法交付金事業の計画や環境の保全、生活基盤の整備など計画的に達成していくため、新基本計画の中

に具体的な事業を明らかにしていきます。

これらの主要課題の外、計画策定の基本姿勢は次の通りです。

- (1) 実効性の確保
急激な経済基調の変化に伴い、財政事情に制約が強まっていることから、計画期間における目標を明らかにするとともに施策の優先度、重要性、施策相互の関連性を十分検討し、実現可能な計画とします。
- (2) 人間の尊重
環境の保全、生活基盤の整備、町民福祉の向上など現行の基本計画に掲げる町民生活優先の基本理念は、これを堅持し、さらに前進させるものとします。
- (3) 町民参加
計画策定への町民参加を一層進め、町民各層の意向を十分に反映させた計画としていきます。

策定の手順

新基本計画の策定作業は、来年三月までに完了する予定で、現在、職員参加のもとに準備作業を進めています。

この作業の過程では、特に町民参加に重点をおいているわけですが、具体的には次の形を予定しています。

「未来の新地町」絵、作文 入選者を表彰

町内の小・中学生による「未来の新地町」の絵、作文の入選者が決まり、十月二十六日に開かれた新しい町づくりを考える町民のつどいの席上、表彰式が行われました。



▲作文を発表する遠藤清子さん

定しています。

- (1) 町民の意見交換会
新しい町づくりを考える町民のつどい開催（10/26）
各種団体からの意見聴取
- (2) 新地町の未来の絵、作文募集
町内小・中学生による未来像、提言を募集しました。
- (3) アンケート調査
十一月から十二月にかけて、年代別に実施しますのでご協

力をお願いします。

入選者は次のとおりです。

作文の部

- ◎町長賞
橋本慶子（駒ヶ嶺小二年）
窪田美佐子（福田小六年）
遠藤清子（新地小六年）
千葉秀一（尚英中二年）
- ◎議会議長賞
古旗裕子（福田小五年）
村井万紀子（新地小六年）
菅野麗香（駒ヶ嶺小六年）
宮本圭子（尚英中二年）
- ◎農業協同組合長賞
村山悦子（駒ヶ嶺小三年）
酒井美幸（福田小四年）
目黒 愛（新地小五年）
寺島美由紀（尚英中二年）
- ◎漁業協同組合長賞
佐藤陽子（駒ヶ嶺小三年）
渡辺秋子（福田小四年）
小松崎秀樹（新地小六年）
角田里恵（尚英中二年）
- ◎商工会長賞
阿部和久（駒ヶ嶺小一年）

絵の部

- ◎町長賞
桜井麻梨子（福田小三年）
川又美恵（新地小四年）
菊地浩太郎（駒ヶ嶺小六年）
- ◎議会議長賞
三宅友和（福田小三年）
菅野和彦（駒ヶ嶺小三年）
八巻香利（新地小四年）
- ◎農業協同組合長賞
遠藤智哉（駒ヶ嶺小二年）
荒美貴子（福田小三年）
森美代子（新地小四年）
- ◎漁業協同組合長賞
中江 涉（福田小四年）
目黒万希子（新地小四年）
鶴田美和子（駒ヶ嶺小六年）
- ◎商工会長賞
林 繁（福田小四年）
村山恵美（新地小四年）
菅野順子（駒ヶ嶺小五年）

あなたの声をお寄せください

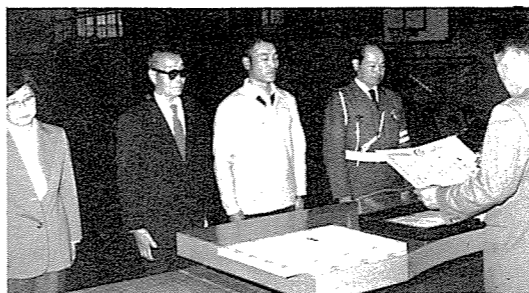
わたしたちのまち新地町を「今日を住みよく、明日に希望をもてる町」づくりをしていくため、新地町の産業振興や生活環境はどうあるべきか、社会福祉や教育はどのようなか、あなたの率直なご意見をお聞かせください。手紙でも電話でも結構です。

用紙 一切自由
字数 制限なし
宛先 新地町役場総務課
企画調整係

交通事故追放にあらたな誓い

交通安全総ぐるみ大会

第九回新地町交通安全総ぐるみ大会は、十月十七日新地小学校屋体で町民、交通関係者など約二百人が参加して開かれ、交通事故撲滅を誓い合いました。大会では、交通事故犠牲者に対して全員で黙とうをささげたあと、荒町長が「住みよい新地町を築くため、町民一人一人が思いやりのある運転で交通事故



▲表彰を受ける交通安全功労者

を撲滅しよう」とあいさつ。続いて結城相馬警察署長が管内の交通情勢について報告しました。それによると町内の交通事故は二十三件、死者二人、傷者三十六人（十月十三日現在）で、いずれも前年を上回っています。次いで交通安全功労者や各種表彰が行われたあと、受賞者を代表して佐藤功さん（富倉）が謝辞を述べました。

このあと、老人クラブ連合会の鈴木サタノさん（沢口）が歩行者の立場から、目黒樹光さん（作田）が運転者の立場から、さらに新地高三年谷田部健君（大戸浜）が交通安全について提言を行いました。最後に交通事故撲滅と違反追放をめざした大会宣言を決定して幕を閉じました。

- 表彰者(団体)**
- ◇新地町長・新地町交通対策協議会連名表彰
 - ◇交通安全功労者
 - 佐藤 功、水戸明男、目黒 金兵衛、佐藤イト子
 - ◇交通安全功労団体
 - 新駒運輸有限公司
 - 有限会社森電設
 - ◇昭和60年夏の交通事故防止町民総ぐるみ運動無事故無違反部落
 - 沢口、鉄砲町、大山田、明地、木崎、埴浜、作田、高田、上ノ町、新町、駒町、浜民、藤崎、原相善

投稿

東大合格体験記

高校生諸君
ガンバレ



西坂 隆 (作田)

私は今年の春、東大文Iと早稲田政経を受験し、どちらも合格することができた。以下、高校生諸君の先輩として、拙いながらも受験に関するアドバイスを述べたい。

私が東大受験を考えるようになったのは高1の夏頃で、その後文系にするか理系にするかで迷ったあげく、高2の夏に志望校を東大文Iに決定した。志望校決定は早ければ早いほど良いが、遅くとも高2の冬までには決めるべきだろう。そして志望校を決めたら、少しぐらい模試の成績が悪かろうと、軽々しく変えないこと。志望校を下げたら実力の伸びがそこで止まってしまうからだ。

私の勉強時間は、平日は六、七時間、休日は九時間くらいだったが、時間よりも内容が大切なのは言うまでもない。だから体の調子が悪いか眠いかという時は、思いきって早く寝た方がよい。実際私もそうしていた。次に具体的な勉強内容を述べたい。私は家では授業の予復習はあまりやらなかったが、これは授業を無視していたというのではない。授業中は授業に集中し、その場で一〇〇%理解するように努めていたのである。また、私は好んで先取り学習をしていた。例えば数学は、一年の冬に「代数・幾何」「基礎解析」を、二年の夏に「微積分」「確率統計」を終えた。また、三年で習う日本史を二年の冬に通りやうとした。これは授業が復習になるという利点があるが、大変であり下手すると骨折り損になりかねない。余裕のある方のみお勧めする。また、私は通添を受け、一年の時に進研ゼミ、二年の時にZ会を行った。進研ゼミはあまり評判は良くないが、基礎固めには最適である。ただ、難易度の高い大学を狙うには物足りない気がする。一方Z会は質・量ともに満足がいく。私の家での勉強の八割がZ会であった。しかし、これらの通添はお金が高く、意志の強固な者でない金が無駄になってしまう。

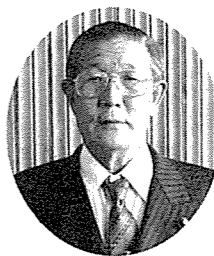
私自身は通添を勧めたいが、全て提出できるという自信とやる気がなければやっても意味がない。過去問は必ず目を通しておきたい。私はそれだけかしななかったが、旺文社の傾向と対策をやるのもいいでしょう。それから試験直前といっても授業には出た方がよい。生活のリズムが保てるし、友人と語り合っただけを粉砕することができると、また、直前には健康管理にも気を配ること。十二時に寝て六時に起きるというパターンが最も良いと思う。

遅れたが模擬テストは多く受けた方がよい。私は仙台まで行って他校の生徒と一緒に受けたこともあったが、そういう経験も二、三回あった方がいいだろう。

以上で私の言いたいことは、舌足らずながら言い尽くしたように思える。こうして見ると、私はカリカリのガリ勉のように見えるかも知れないが、三年間HR委員長を努めたし、学園祭などの行事にも積極的に参加した。高校生、ましてや受験生である以上、勉強が生活の中心になるのは当然だが、余裕をもって悠々と、そして時には情熱を燃してがんばって欲しい。では諸君の来春の健闘を祈る。

臨時町議会

議長に 伊藤十治郎氏を選出



伊藤十治郎氏 (釣師)

臨時町議会が十月二十二日に開かれ、前議長鈴木勘一氏の死去に伴い、議長を選出が行われ、議長に伊藤十治郎氏が就任いたしました。

また、一般会計補正予算を審議し、原案どおり可決しました。

◇一般会計補正予算
今回の補正では、二百九十九万三千円を追加し、歳入歳出をそれぞれ十九億八千六百八万六千円としたものです。

明日をひらく相馬港

港の知識あれこれ

わが国には、港のことを定めている港湾法という法律があります。そして、この法律にもとづいて建設された港が、全国に一〇九五港あります。その内訳は、外国貿易の増進上、特に重要な港湾として指定される特定重要港湾が、京浜・名古屋・大阪・神戸等を含む一八港、国の利害に重大な関係を有する港湾として指定される重要港湾が、相馬・小名浜をはじめとして一四港、地方の輸送や開発に必要な港湾として指定される地方港湾が八七九港、その他の小港湾が八三三港となっています。

このほかに、漁港法の適用を受ける漁港が、全国で二九一七港

あります。

港のつくり方は、自然条件によって異なりますが、通常次の三つのタイプに分けることができます。

- ①良好な湾形を利用して、防波堤などで水域を囲ってつくる港
- ②最も一般的な方式でわが国の多くの港がこのタイプです。
- ③掘込港湾：外海から押し寄せる荒波を避けるため、砂浜を掘り込んで内陸部に港をつくる方式で、周辺の砂浜が用地として利用できるため、工業港としてつくられることが多い港です。
- ④河口港：河川の河口部を利用してつくられた港で、港湾建設技術が、十分に発達していな

主なもの次のとおりです。

- ▽大山田地区団体営ほ場整備事業調査設計委託料補助金 百二十万円
- ▽金子坂遺跡発掘調査関係費 百三十万円
- ▽ふるさと産業まつり経費で 三十万円

また、港に行くと、一番目につくのは、船型の大きい外国船です。そして、どの船にも必ず国旗が船のうしろに立ててあるのに気がつきます。船が停泊している時は、毎朝八時から日が沈むまで船のうしろにその国の旗を、マストには船主の旗を掲げることになっています。うしろの旗を見れば、どこの国の船かわかります。また、外国船が、船の前に日の丸の旗を掲げてあるのは、その船が、日本に敬意を表わしているしるしで、船乗りとしての挨拶なのです。

これと同じように、日本の船が外国の港に入ったときも、その国の旗をあげて敬意を表します。相馬港へお出かけの時、是非、ご覧になって下さい。

暖かさが恋しい季節です

火の取り扱いには十分注意を

＜火の用心 7つのポイント＞

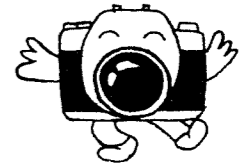
- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 2 子供には、マッチやライターで遊ばせない
- 3 風の強いときは、たき火をしない
- 4 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- 5 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 6 ふろの空だきをしない
- 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない



●秋季全国火災予防運動 11月26日～12月2日●

トピックス

トピックスは、町内での話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場総務課までお寄せください。



▲ボーイスカウトが清掃奉仕

ボーイスカウト第100団(片平昭八団委員長、隊員25名)がこのほど駒ヶ嶺駅と新地駅構内の清掃奉仕を行いました。両駅は無人駅のため、タバコの吸い殻や雑草が生い茂り私たちの駅をきれいにしようと清掃奉仕を行ったものです。



▲芸術の秋といわれるとおり、各学校では、秋晴れの校外に出て写生会が行われました。キャンパスにも秋の色が感じられていました。

(写真、尚英中学生)



▲町民親善ソフトボール大会が10月20日、一般の部15チーム、壮年の部5チームの参加で町民グラウンド外4会場で行われました。一般の部の決勝戦では投打に勝る明地チームが新地町チームを下し優勝。また壮年の部では釣師が優勝しました。



▲空手道大会で新地空手クラブが優勝

町内の空手愛好家で作っている正晃館空手道場(代表荒司、会員8名)では9月22日東京都江戸川区空手道大会に出場。団体戦の部で見事優勝しました。同道場で会員を募集していますので希望者は荒司(電話62-2382)へご連絡下さい。



▲勤労青少年ホームでダンス教室

勤労青少年ホーム講座として社交ダンス教室が10月21日から始まりました。講座には20代~50代の男女約30人が若生忠男講師(巨理町)の指導のもとルンバやジルバに励んでいました。

思える子どもを育む

新地町子供を守る会

子供と家庭

荒 勇 四 郎

日本経済の発展は国際的にも注目され、特に物質面では豊富であり、生活も豊かになったという。しかし、本当の豊かさとは充実した暮らしがあるのだろうか。この繁栄、豊かさの中に、私的欲望の洪水のみを見て一抹の不安困惑を感じるものがある。何か欠落し、何か狂っているように思われます。こうした時にあって、子供達についていろいろとその成長過程などを考え、最近の青少年非行の問題を取り上げて、その要因を探って見ると親の養育態度に起因する家庭環境の原因が、最も多く見られる。放任、無関心、拒否など、一方では過保護、溺愛、厳格、矛盾、不一致などの問題があり、乳幼児期から母子関係が発達段階に応じ適切なしつけ指導が充分配慮されなかったため、情緒面や社会性の発達が阻害されているケースが多い。今日青少年問題、特に社会的要因については近代科学の発達による生活環境の変容から発生し

た社会病理ともいわれており、基本の場である家庭においてその養育機能を考えるに、まず最初に家庭とは何か、親の役割は何かなどをよく考えねばならない。親の愛情と信頼関係を基盤とした保護機能、衣食住を中心

とした生活的欲求の充足、愛情承認などの心理的社会的基本欲求の充足などをよく考えてゆくべきであり、家族の全員がなんらの不安もなく、心配も気がねもなく心身共に寛いだ場であるべきで、一日のうち最も長い時間を家庭で過ごすのですから、その社会活動が本場に価値ある活動になるか、子供達が社会人として真に立派に成長するかどうか、すべてが家庭にかかっているといっても過言ではないと思います。

(新地町行政区域長会長) #心配ごと相談員

悲惨な事故から子供を守る

目 黒 恵美子

国民皆免許時代を迎え、もはや、さけて通る事の出来ない車社会の中で、年々増加する交通事故から、次の時代を担う子供達を守る為に、交通安全は、益々社会の問題となっており、まず「交通安全は家庭から」と言うスローガンがあります。これは、しつけの問題になります。子供達の事故は親の責任です。また親が良いお手本にならなくてはなりません。子供は、親の後姿を見て育つと言われてますが、子供達は、大人達をよく見ている。車を運転するにしても、親が安全運転に気を配っていれば知らず知らず交通安全

に親が、中心になって身近な所で起こった交通事故。新聞やテレビの交通事故のニュース。自分の経験した危なかった事。自転車の正しい乗り方。道路の正しい歩き方等を話題にしての話合いが、必要ではないでしょうか。

多様化した婦人の生活

加 藤 キ ミ

個々の家庭生活の内容が、多様化している現状ですが、その一つに婦人を中心に、パートタイム労働者が著るしく増加しており、今後も増加傾向が続くものとみられます。パートタイム労働については、いろいろな問題点があるため、昨年十二月に「パートタイム労働対策要綱」が

策定されました。経営者すべてとは云えませんが、今日ではパートタイム労働者のウェイトが高まり、立派な戦力となってきました。ともすると今までのパートタイム労働者には気軽な働き口という意識で入職している人も少なくなかったのではなからず、パートタイム労働者には、短時間契約のパートが反復契約によって、平均的に勤続年数もかなり長くなり、一人前の仕事ができるようになってきている。そしてそれぞれの職場で経営に一定の貢献をしているのだという価値へのめざめも伸び、社内において極めて貢献度が高く正社員よりも評価されるわけ、このような人に動機、能力、意欲の違った人たちが、渾然一体となつていよう労働集団はほかにあまりないのではないかと考えられます。

日本と諸外国を比べると諸外国には専門的な職種に進出しており労働時間も日本と比べると短かく、賃金も時間あたりで見ると一般労働者と差が少なく場合によってはパートの方が少し高いという例もあります。いずれにしても働きに出る場合は家族の充分の理解と、近隣とのつきあいに留意したいのです。(社会教育委員)

おらせ



戦没者等遺族に対する

特別弔慰金の支給

今年には終戦から四十年目にあ

たり、国では先の大戦で亡くなられた戦没者の遺族に対し、特別弔慰金として国債(額面三十万円、十年償還、無利子)を支給することになりました。該当する方は役場住民課において手続きをしてください。請求用紙は窓口にて備えてあります。

1 戦没者等

特別弔慰金の支給対象及び遺族の範囲は次のとおりです。

満州事変勃発以後に傷病にかかり、または日華時変勃発以後に勤務に関連して傷病にかかり、これにより死亡した軍人軍属または準軍属です。

2 遺族の範囲

太平洋戦争勃発以後に死亡した者の遺族については、遺族等援護法による弔慰金を支給した者です。なお、弔慰金受給者が昭和六十年四月一日

において、すでに死亡されている場合は、戦没者等の子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹の順序で支給されます。満州事変・日華事変中に死亡した者の遺族には、遺族等援護法による弔慰金は支給されませんが、特別弔慰金の対象になります。※詳しいことは、役場住民課へお問い合わせください。

ふるさと産業まつり 11月23〜24日開催

新地町、商工会、農協、漁協四団体共催による第一回ふるさと産業まつりを次の日程により行いますのでおいでください。

- 一日 時 11月23日〜24日
- 二会場 公民館体育館・グラウンド、新地小体育館・校庭
- 三催物 ○一輪車乗り 23日午後1時

- (駒小児童)腕相撲大会 23日午後1時
- (一般参加)縄とび大会(20人組) 24日午前9時〜(一般参加)
- 神楽発表会 24日午前10時30分〜(各保存会)
- チビツ子カラオケ大会(24日午後1時〜)(小学生以下)
- 四展示即売関係
- 農協
- 農機具、自動車、家具等
- 漁協
- 漁業機械、魚特売コーナー、さんまつかみどり大会、魚料理コーナー等
- 商工会
- 自動車、住宅設備、家庭電器器具、輪業、衣料等

町長日記 荒和英

9/21~10/20 届出

息消

出生 (届出は14日以内に) おめでとございます。

(子供)	(親)	(地区)
充宏 阿部 忠 岡	美高木 孝 則 藤 崎	久智 野 勝 則 小 今 川
晃司 菅野 俊 幸 光 城 戸 浜	甲祐 平間 正 光 男 一 大 戸 浜	栄一 濱 野 吉 田 雄 一 大 戸 浜
真也 吉 田 雄 一 大 戸 浜	死亡(届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。	(死亡者) (年齢) (地区)
木村ハナヨ 73 民川	目黒利平 83 小戸浜	鈴木勘一 62 大崎上真弓
三宅ツエ子 56 大崎上真弓	加藤明子 41 菅	菅野包 87 菅

休日当番医院

11月	(相馬市内)	病院	電話番号
3日	荒	病院	☎2732
4日	善積	医院	☎2165
10日	米村	医院	☎2880
17日	立谷	病院	☎6611
23日	佐藤	医院	☎3034
24日	渡部	内科	☎7222

今月の納税等

町県民税 第三期

国民年金 第三期

水道料 駒ヶ嶺地区と新地地区(岡、杉目を除く)

納期限は 11月30日です

※忘れずに納めてください。

22日	20日	19日	18日	17日	15日	13日	10日	9日	7日	3日	2日	1日	10月	30日	27日	22日	28日	20日	9月					
備入札	臨時町議会、町裏ほ場整備	天理教秋季大祭	保育所保護者会バレー大会	町民ソフトボール大会	火葬場特別委員会	町民ソフトボール大会	釣師部落運動会	町民野球大会、町民バレー大会、町民ゴルフ大会	新地町表彰審査会、土木事業関係陳情	馬地方町村会	県土地連決算監査	広域圏組合管理者会、相馬地方町村会	相馬方部衛生組合議会、公立相馬病院看護学院戴帽式、小名浜港湾事務所長送別式	教育委員辞令交付、定例課長会、入札	相馬地域開発協議(県庁)	相馬地域開発協議(県庁)	県営ほ場整備事業杉目地区換地会議	九月定例議会	本会議	濱保育所運動会	新地相馬小学校体育大会	新地相馬小学校体育大会	相馬地域開発協議(県庁)	県営ほ場整備事業杉目地区換地会議